

水と油と高分子のスペシャリストとして社会に貢献する

第 5 0 期中間決算説明会

(平成19年3月1日～平成19年8月31日)

M O R E S C O

(登記社名: 株式会社松村石油研究所)

Matsumura Oil Research Corp

<http://www.moresco.co.jp/>

JASDAQ 5018

2007年10月16日

M O R E S C O

(登記社名:株式会社松村石油研究所) Matsumura Oil Research Corp.

神戸市中央区港島南町五丁目5番3号

設 立	1958年10月
代 表 者	中野 正徳
従業員数	320人(連結、2007年2月末日現在)
資 本 金	1,310,003,200円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
施 設	本社・研究センター(神戸市中央区) 千葉工場(千葉県市原市) 赤穂工場(兵庫県赤穂市) 大阪支店・東京支店、名古屋・小山・九州営業所
連結売上高	12,854百万円(2007年2月期)
連結経常利益	813百万円

連結対象子会社

MORESCO

(07.2月期)

株式会社マツケン 当社製品の国内販売・水処理装置、薬剤の販売等	売上高 1,930百万円 経常利益 78百万円
株式会社モレスコテクノ 潤滑油管理・環境計量証明試験、潤滑関連機器販売	売上高 200百万円 経常利益 33百万円
MORESCO(Thailand)Co.Ltd. 特殊潤滑油の製造販売、タイ国内・近隣諸国に販売	売上高 1,004百万円 経常利益 125百万円
無錫德松科技有限公司 (持分法適用関連会社) ホットメルト接着剤・特殊潤滑油の製造販売	売上高 1,081百万円 経常利益 60百万円

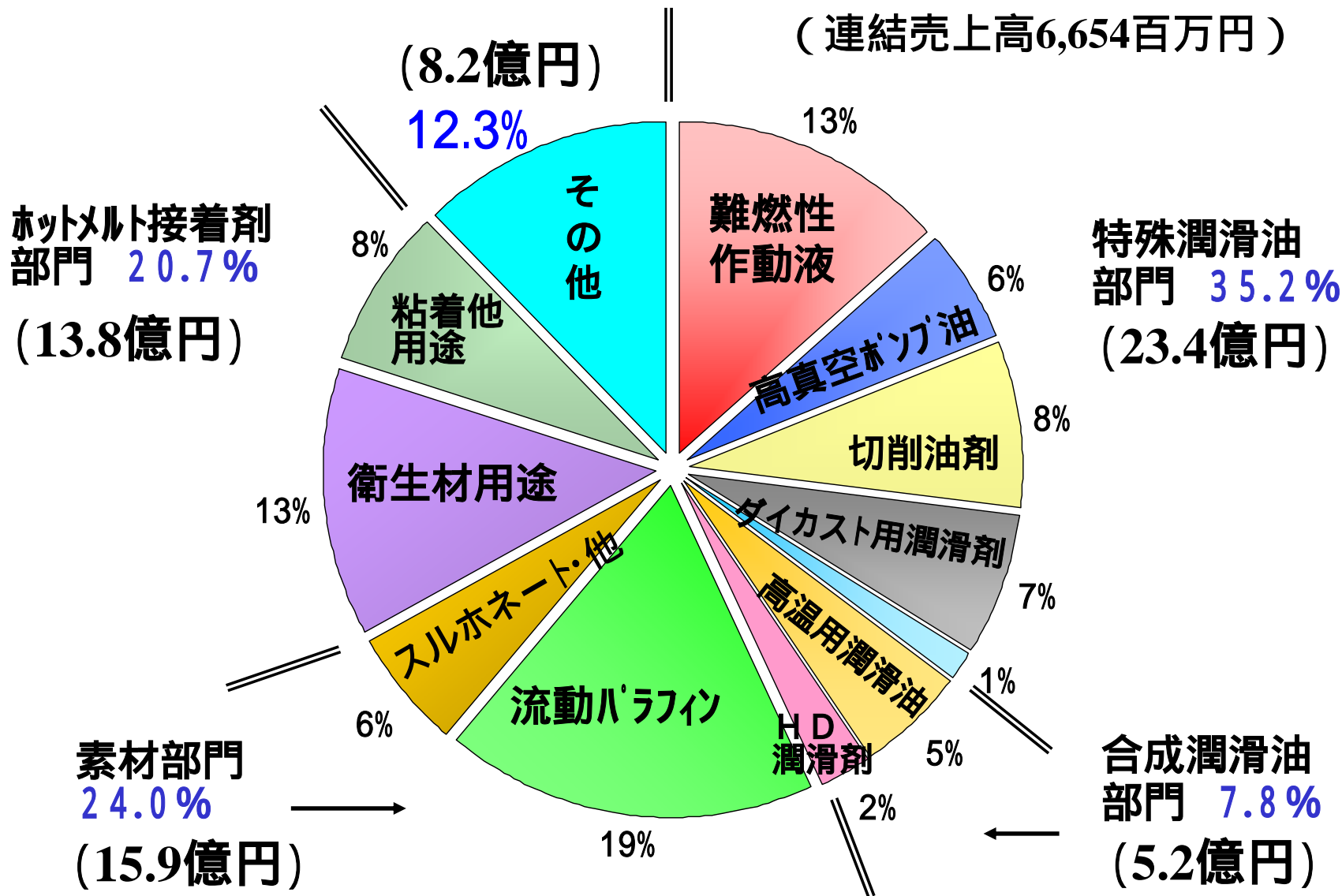
事業内容

MORESCO

化学 品業 事	特殊潤滑油部門	主に、自動車、鉄鋼産業 向けの特種潤滑油
	合成潤滑油部門	自動車向け高温用潤滑油、 ハードディスク用表面潤滑剤
	素材部門	主に、化粧品・ポリスチレン 向けの原料油、その他
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベル・ 自動車向け等の接着剤
賃貸ビル事	モレスコ本町ビル（大阪市中央区備後町）	
そ の 他 事 業	排水処理装置・処理薬剤等の販売 （主に 株式会社マツケン）	
	分析試験 （株式会社モレスコテクノ）	

化学品事業の売上高構成 (平成20年2月期中間)

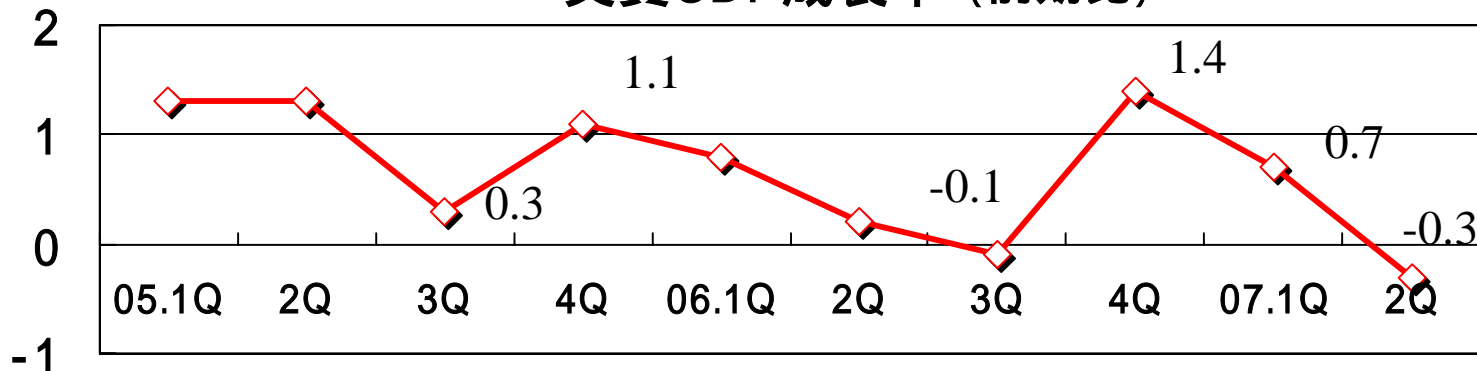
(連結売上高6,654百万円)



当中間期の経営環境(1)

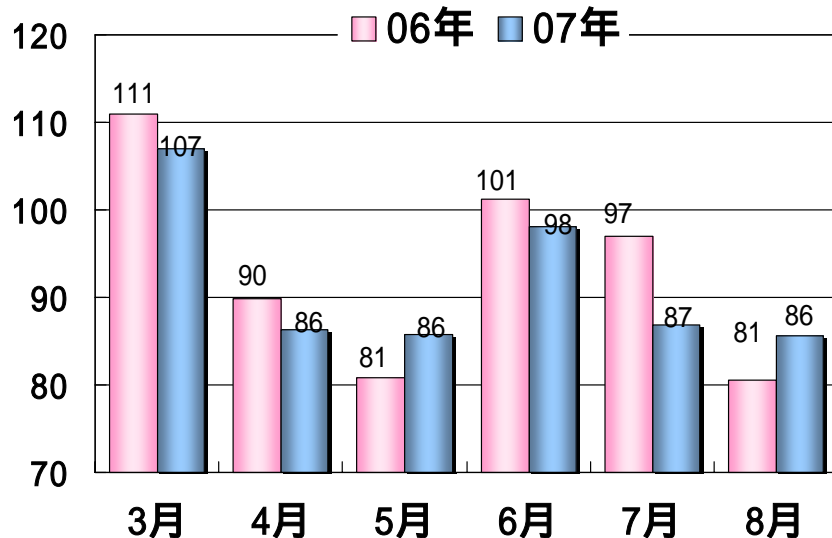
MORESCO

◆ 実質GDP成長率 (前期比)



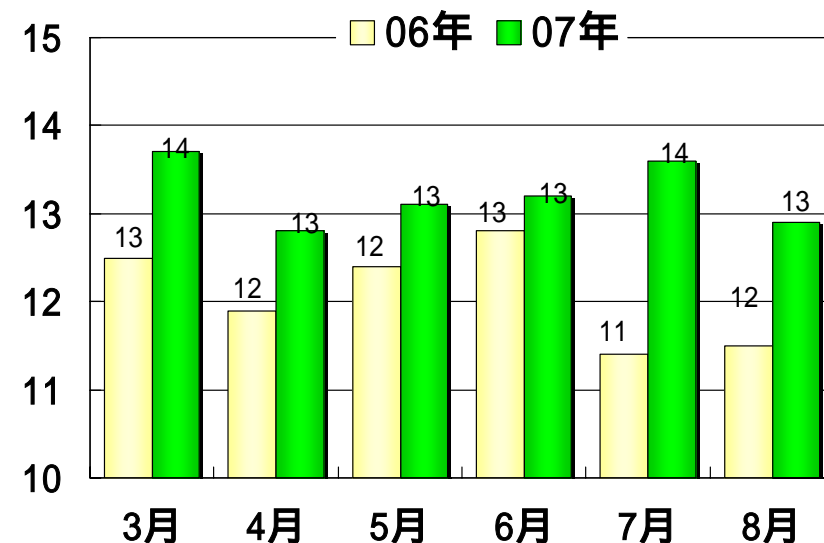
国内自動車生産台数

万台



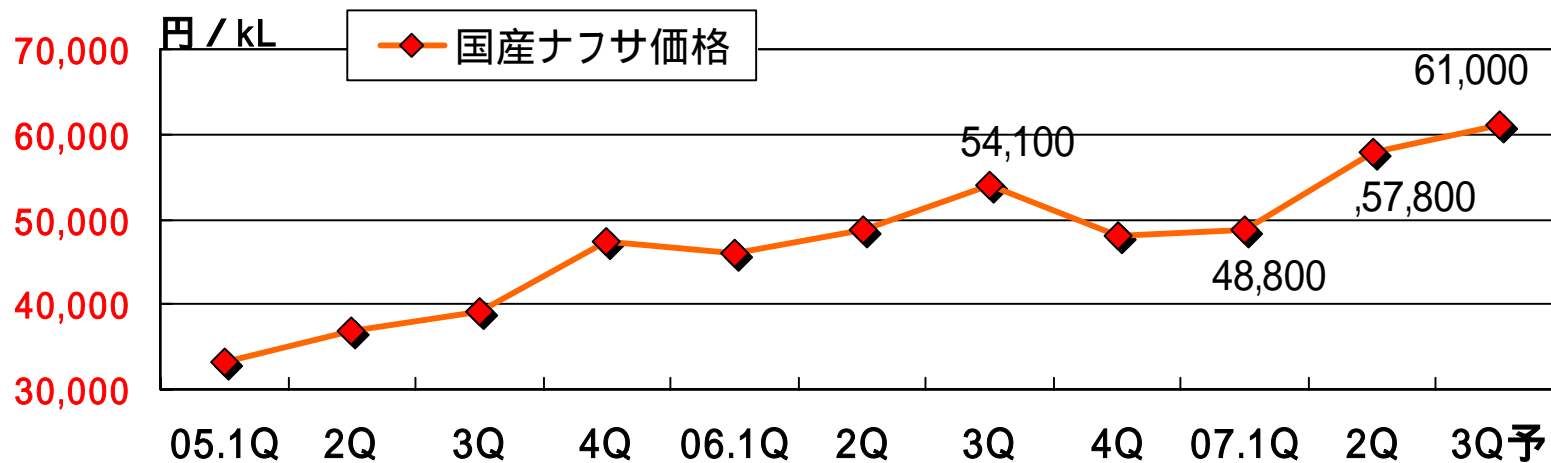
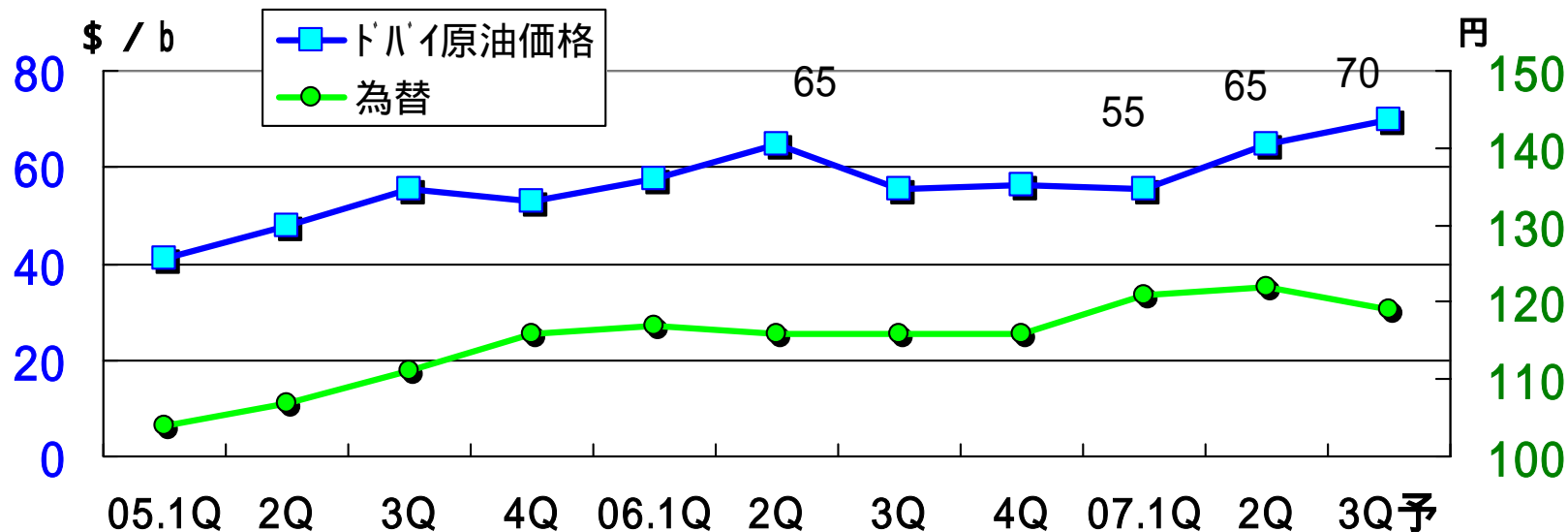
工作機械受注金額

百億円



当中間期の経営環境(2)

MORESCO



決算説明

決算概要 連結損益計算書

MORESCO

単位:百万円

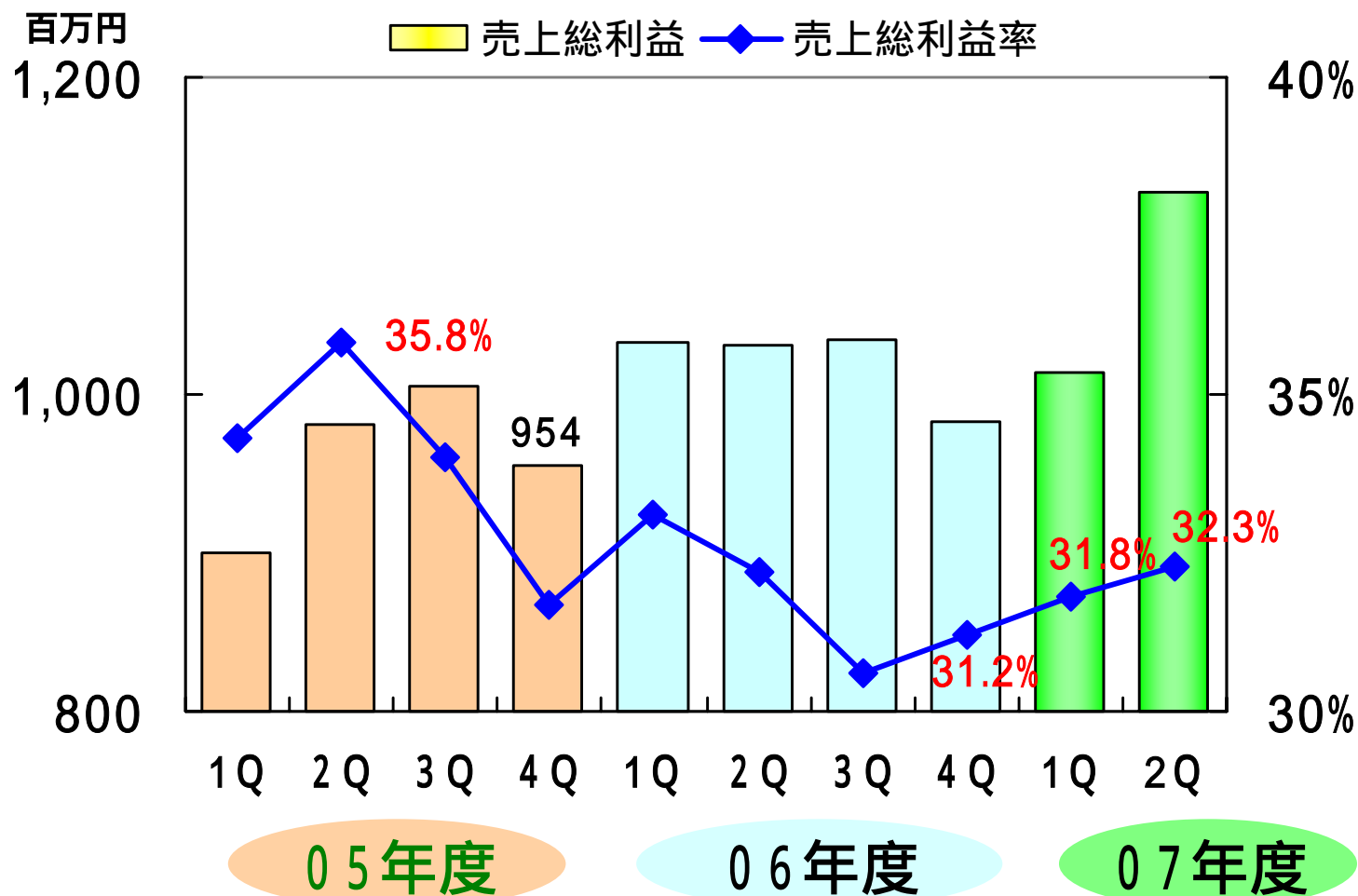
	05/8期	06/8期	07/8期	前期比	当初 予想
売上高	5,369	6,318	6,685	5.8%	7,060
売上総利益	1,882	2,063	2,143	3.9%	2,265
販管費	1,556	1,643	1,770	7.7%	1,860
営業利益	326	420	373	11.2%	405
営業外損益	8	11	34	216.3%	25
経常利益	318	431	407	5.5%	430
税引前利益	321	425	401	5.5%	430
当期純利益	171	243	233	3.9%	260

決算概要 売上高/総利益率,営業利益率

	05年度		06年度		07年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	上期 計画
売上高比						
総利益率	35.0%	32.8%	32.7%	30.9%	32.1%	32.1%
営業利益率	6.0%	6.3%	6.7%	5.6%	5.6%	5.7%

売上高/総利益,総利益率の推移

MORESCO



個別各社の業績

MORESCO

単位:百万円

	売上高			経常利益		
	06年 8月期	07年 8月期	前期比	06年 8月期	07年 8月期	前期比
MORESCO	5,421	5,643	4.1%	317	248	21.7%
マツケン	962	1,064	10.5%	51	45	11.8%
モレスコテクノ	106	110	3.3%	19	19	2.5%
モレスコサービス	96	95	0.8%	3	4	29.7%
モレスコタイランド	475	615	29.6%	50	89	79.4%
(持分法適用会社)						
無錫徳松科技	456	555	21.7%	19	47	147.1%

(注)モレスコタイランド及び無錫徳松科技は、6月期決算

売上高の内訳

MORESCO

単位:百万円

	06/8期	07/8期	前期比	計画比
特殊潤滑油部門	2,248	2,342	4.2%	6%
合成潤滑油部門	527	516	2.1%	3%
(うち、HD潤滑剤)	(185)	(161)	(13.2%)	+0
素材部門	1,523	1,598	4.9%	4%
ホットメルト接着剤部門	1,255	1,377	9.7%	6%
その他	734	821	12.0%	7%
化学品事業計	6,287	6,654	5.8%	5%
ビル事業	31	31		0
売上高合計	6,318	6,685	5.8%	5%

部門別売上・利益の概要

MORESCO

	(前期比)	売 上	利 益
特殊潤滑油部門 (高真空ポンプ油) (難燃性作動油) (切削油剤)(DC潤滑剤)	売上高 104%	<ul style="list-style-type: none"> ・総じて、国内自動車生産の動向を反映して、売上数量は横這い ・切削油剤は、新製品投入と販売力強化により、順調な伸び 	・販売単価引上げに取り組み、前年同期を若干上回る水準
合成潤滑油部門 (高温用合成潤滑油) (ハードディスク表面潤滑剤)	売上高 98%	<ul style="list-style-type: none"> ・高温用潤滑油は、グリースメーカーの在庫調整が長引き、微増 ・ハードディスク表面潤滑剤は、顧客の在庫調整により、前年同期比減 	・ハードディスク潤滑剤の数量減が影響し、部門全体の収益は減
素材部門 (流動パラフィン) (石油スルホネート)	売上高 105%	<ul style="list-style-type: none"> ・流動パラフィンは、前年同期比数量が減、販売単価引上げにより売上高は微増 ・スルホネートは、国内向け輸出ともに好調 	<ul style="list-style-type: none"> ・流動パラフィンは、原料値上がり分の製品転嫁を進めるも、数量減が影響し、収益減 ・スルホネートの収益増が部門全体の収益増に貢献
ホットメルト接着剤部門 (衛生材用途) (粘着その他用途)	売上高 110%	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生材用途は大人用紙おむつ向けが引き続き好調な伸び ・粘着その他は、ラベル・自動車向けなど順調な伸び 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙おむつ市場への価格転嫁が一部進展 ・高付加価値製品の売上が部門全体の収益増に貢献
その他部門	売上高 112%	<ul style="list-style-type: none"> ・水処理関連装置が好調 ・中国向け材料輸出増 	・売上増にともない利益も大幅増

新製品売上高

MORESCO

単位:百万円

	06/8期	07/8期	前期比
新製品売上高	561	616	10.0%
新製品売上高寄与度	8.9%	9.2%	

売上に貢献した新製品

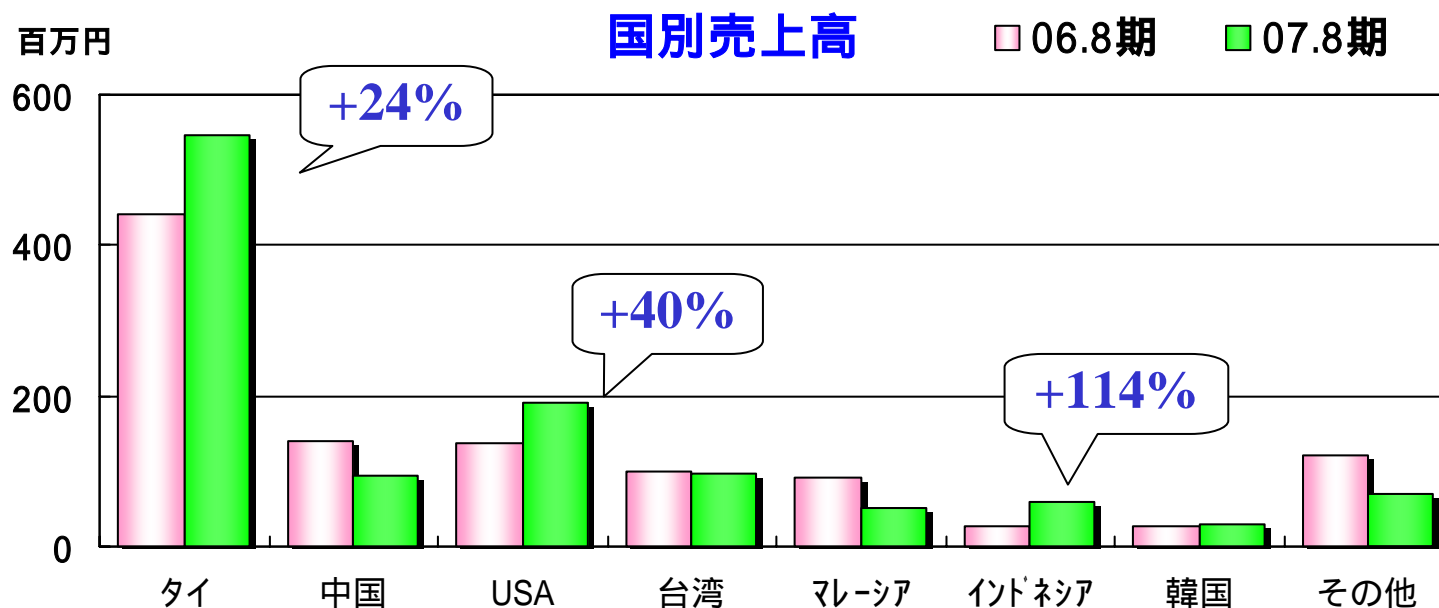
- ・ダイカスト用潤滑剤 (少量塗布・高温付着開発品、マグネシウム用開発品)
- ・切削油剤 (環境対応・長寿命開発品、従来タイプ高機能品)
- ・高温用潤滑油 (製パン機械用開発品)
- ・ホットメルト接着剤 (ラベル用開発品、衛生材用高機能品)
- ・水浄化装置 (光触媒式除菌装置、同システム)

海外売上高

MORESCO

単位:百万円

	06/8期	07/8期	前期比
海外売上高	1,074	1,140	6.1%
海外売上高比率	17.0%	17.0%	



販売費・一般管理費

MORESCO

単位:百万円

	06/8期	07/8期	増減	前期比
販売費・一般管理費	1,643	1,770	127	7.7%
うち、研究開発費	373	336	37	10%

売上高販管費比率	26.0%	26.5%
----------	-------	-------

組織変更による人件費
振替(55)等の影響
により減

< 経費の増加要因 >

- ・人員増を主要因とする人件費
- ・北米における営業活動等による旅費交通費
- ・九州営業所開設に伴う諸経費
- ・輸出増等による運賃

決算概要 連結貸借対照表

MORESCO

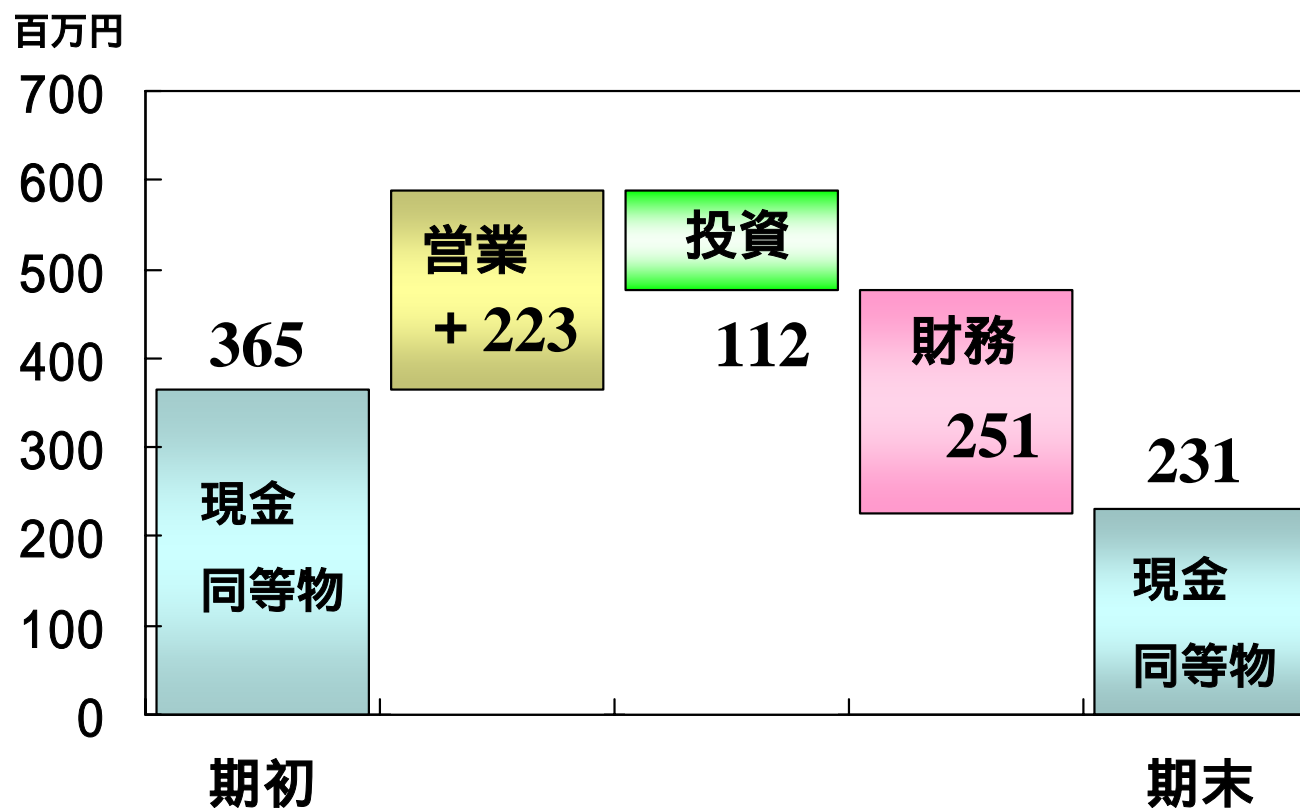
(増減は期初比)

単位:百万円

科目	07/8期	増減	科目	07/8期	増減
現預金	281	134	仕入債務	2,409	77
売上債権	3,364	272	有利子負債	449	59
棚卸資産	1,407	12	その他流動負債	900	94
その他	223	65	その他固定負債	1,407	20
流動資産計	5,275	214	負債合計	5,165	132
有形固定資産	4,059	8	株主資本	4,916	62
無形固定資産	67	5	評価・換算差額等	141	44
投資その他	971	41	少数株主持分	151	32
固定資産計	5,098	54	純資産合計	5,208	137
資産計	10,373	269	負債・純資産計	10,373	269

キャッシュフロー計算書

MORESCO



設備投資・減価償却費

MORESCO

単位：百万円

	06/8期	07/8期	増減
設備投資額 合計	185	214	29
松村石油研究所	152	191	39
(うち、研究開発投資額)	(18)	(16)	(2)
モスコタイランド'他	33	24	9

	06/8期	07/8期	増減
減価償却費	180	167	13

有利子負債

MORESCO

單位：百万円

	07年期初	07年中間	増減
短期借入金	246	249	3
長期借入金	261	200	62
合計	507	449	59

有利子負債比率	5.0%	4.3%
---------	------	------

決算概要 経営指標

MORESCO

	05/8期	06/8期	07/8期
1株当たり			
中間(当期)純利益	23.65円	33.69円	28.60円
純資産	428.23円	492.10円	635.26円
自己資本比率	34.0%	36.3%	48.7%
売上高経常利益率	5.9%	6.8%	6.1%
<p>(注)05/8期及び06/8期の1株当たりの数値は、平成19年3月1日実施の株式分割(1:2)後の値に換算しております。</p>			

新製品開発の状況 < 環境分野 >

MORESCO

[ホットメルト型擬似接着剤]

接着後に剥離が可能な接着状態と強接着状態を、貼り合わせ温度などで、任意にコントロールできる画期的な接着剤を開発し、用途展開中。

[反応型ホットメルト接着剤]

溶剤型の接着剤を代替する、溶剤を含まず耐熱性に優れたホットメルト接着剤を開発中。

[光触媒・促進酸化による水浄化装置]

ビルの循環冷却水を除菌する光触媒式殺菌装置やシステムを販売開始。薬剤が不要となり、環境改善やコスト削減に貢献。

「促進酸化法」による二次廃棄物が発生しない排水処理装置を販売中。難度の高い着色排水などの処理で好評。廃棄物処理費を大幅に削減。

新製品開発の状況<電子材料分野>

MORESCO

[新ハードディスク表面潤滑剤]

ハードディスクメーカーの技術動向に対応する次世代の新潤滑剤を開発し、主要顧客で評価中。 テラビット級ディスクへの適用も展望。

[ハードディスク・磁気ヘッドの新表面処理方法]

UVを使用した特殊なグラフト化技術を応用し、ディスクやヘッドの表面に最適な潤滑薄膜を形成する表面処理法を開発中。

[ハードディスク用・磁気ヘッド用の加工液]

レンズ研磨や半導体用CMPスラリーの技術を応用し、ハードディスクや磁気ヘッドの研磨用クーラントを開発中。

当期(08/2月期)
業績予想

単位：百万円

	前期 実績	当期 予想	前期比
売上高	12,854	14,470	12.6%
売上総利益	4,080	4,700	15.2%
販管費	3,294	3,680	11.7%
営業利益	786	1,020	29.7%
営業外損益	27	60	122.2%
経常利益	813	1,080	32.9%
税引前利益	810	1,080	33.3%
当期純利益	486	660	35.7%

売上高計画

MORESCO

単位:百万円

	07/2期	08/2期	前期比
特殊潤滑油部門	4,580	5,050	10.3%
合成潤滑油部門	990	1,140	15.2%
(うち、HD潤滑剤)	(350)	(335)	4.3%
素材部門	3,520	3,500	0.6%
ホットメルト接着剤部門	2,560	2,940	14.8%
その他	1,480	1,780	20.3%
化学品事業計	13,130	14,410	9.7%
ビル事業	60	60	—
売上高合計	13,190	14,470	9.7%

1. 原油・ナフサ価格が再び高騰

- (1) 原油価格に連動し、ベース油原料の価格上昇が見込まれる
- (2) 石油化学製品等の原料は、ナフサ価格上昇と需給関係の逼迫を背景に、値上げの動き

2. 当社の対応

- (1) 原料価格上昇幅抑制と製品価格引上げ
- (2) 一層のコスト削減
 - ・製造コスト、販管費の見直し、ムダの排除
- (3) 引き続き海外市場への積極展開

M O R E S C O

(登記社名:株式会社松村石油研究所)



<http://www.moresco.co.jp/>

IR窓口 078-303-9058(広報室)